

PILOT PUNCHES WITH LOCATING DOWEL HOLES -DLC COATING-

位置決めノック穴付パイロットパンチ

-DLCコーティング-

先端Rタイプ	シャック径 D 公差	材質 硬度	型式		形状
			Type	ノック穴付	
RoHS 10	D _{m5}	SKD11相当 60~63HRC 表面3000HV 以上	N-STA		<p>付属品 MS6-25 RT(※)…P<8の先端には危険防止のため丸みをつけてあります。先端を鋭角のままにする場合は(RT0)とご指定ください。(ただし、P≧8の場合は先端フラットになります。) 先端R部長さは「パイロットパンチR部長さ(Y)の求め方(参考値)」をご参照ください。</p>
RoHS 10	D _{m5}	SKD11相当 60~63HRC 表面3000HV 以上	N-TPA	C	<p>付属品 MS6-25 RT(※)…P<8の先端には危険防止のため丸みをつけてあります。先端を鋭角のままにする場合は(RT0)とご指定ください。</p>
RoHS 10	D _{m5}	SKD11相当 60~63HRC 表面3000HV 以上	N-ATA		<p>付属品 MS6-25 RT(※)…P<8の先端には危険防止のため丸みをつけてあります。先端を鋭角のままにする場合は(RT0)とご指定ください。</p>

型式	Type		D	L	指定0.01mm単位 min. P max.	A	B	H	Y
	先端長さ	ノック穴付							
N-STA N-TPA N-ATA	S	C	10	(42) 52 62 72 82 92 102 112 122 (132) (142)	3.00~ 9.99	15	13	5	8
			13		6.00~ 12.99				
			16		10.00~ 15.99				
			20		13.00~ 19.99				
			25		18.00~ 24.99				
			10		3.00~ 9.99 (10)				
	13	6.00~ 12.99 (15)							
	16	10.00~ 15.99 (20)							
	20	13.00~ 19.99 25							
	25	18.00~ 24.99 30							
	10	3.00~ 9.99	32	13	5				
	13	6.00~ 12.99							
16	10.00~ 15.99								
20	13.00~ 19.99								
25	18.00~ 24.99								
10	3.00~ 9.99	42				13	5		
13	6.00~ 12.99								
16	10.00~ 15.99								
20	13.00~ 19.99								
25	18.00~ 24.99								

① L(42)…B=10 全長L(42)の場合、先端長さBは一律10mmになります。
 ② L(132)(142)…L132,142は先端Rタイプ、先端テーパタイプのみ適用します。
 ③ P>D-0.03…φ=0 P>D-0.03の場合、D^{-0.01}/₀ (導入部)はつきません。
 ④ A(10)…P≧9.0の場合、A10選択不可
 ⑤ A(15)…P≧15.0の場合、A15選択不可
 ⑥ A(20)…P≧20.0の場合、A20選択不可

Order 注文例
型式 - L - P - A - (RT0-R0)
N-STASC 10 - 72 - P5.50
N-ATASC 10 - 62 - P3.80 - A20 - R0

Delivery 出荷日
MiSUMI-VONA にお見積りください。
(http://ec.misumi.jp)

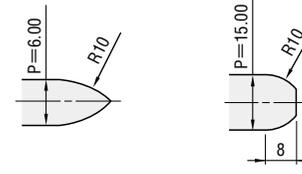
Alterations 追加加工
型式 - L(LC) - P(PC) - A - (RT0-R0) - (BC-YC-HC…etc.)
N-STASC 16 - 72 - PC8.505 - PKC

① A : 先端鋭角タイプのみ適用
 ② RT0 : 先端RタイプのP<8、または先端鋭角タイプに指定可
 ③ R0 : 先端テーパタイプ、または先端鋭角タイプに指定可

追加加工	記号	先端形状	
		先端Rタイプ	先端テーパ・先端鋭角タイプ
先端	PC	先端径変更 PC ≧ P _{min} 指定0.01mm単位 (PKC併用の場合0.001mm単位指定可)	先端径変更 PC ≧ P _{min} 指定0.01mm単位 (PKC併用の場合0.001mm単位指定可) ① Ymax=YCmax
	BC	先端長さ変更 2 ≦ BC ≦ Bmax. ① 全長Lは先端長さBC+30mm以上必要です。	指定0.1mm単位
	RLC	先端をフラットにカットします。 2 ≦ RLC < Y < 8 Y = √(P(10-P/4)) 指定0.1mm単位	
	YC		先端テーパ長さ変更 1 ≦ YC ≦ P × 1.86 - 0.3 ≦ 18 L(LC) + YC ≦ Lmax + 8 指定0.1mm単位 ① 先端鋭角タイプ適用不可
	GC		先端角度変更 ① Y(YC) ≦ P/2tan GC - 0.3 ≦ 18 ② 先端鋭角タイプ適用不可 三角関数の真数表 P.1771
	PKC	先端径 公差変更 (P寸法0.001mm単位指定可)	P +0.01 / 0 ⇨ +0.005 / 0

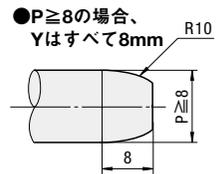
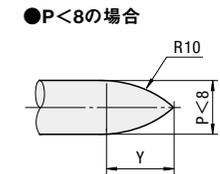
追加加工	記号	先端形状	
		先端Rタイプ	先端テーパ・先端鋭角タイプ
全長	LC	全長変更 30+B(BC) ≦ LC < L ① 全長-先端長さが30mm以下の場合、先端長さは全長-30mmになります。	指定0.1mm単位
	LKC		全長公差変更 L +0.3 / 0 ⇨ +0.05 / 0
ツバ部	HC	ツバ径変更 D ≦ HC < H 指定0.1mm単位	
	TC	ツバ厚変更 2 ≦ TC < 5 指定0.1mm単位 ① 全長Lは(5-TC)分短くなります。 LC併用の場合、全長はLCと同寸法です。	
	KC	ツバ部廻り止め一面加工	
	WKC	廻り止め平行加工(2面)	
シャック部	FKC		F寸法公差変更 F +0.3 / 0 ⇨ +0.05 / 0 ① LKC併用不可
	NDC	導入部 無し ℓ ≧ 3 ⇨ ℓ = 0	
その他	TPC	ノックピン変更 付属するMS6-25をMSTP6-25(タップ付タイプ)に変更します。	

■先端R形状外観
先端R形状の外観はP寸法により変わります。



■パイロットパンチR部長さ(Y)の求め方(参考値)

Y = √(P(10-P/4)) ……R10のとき
 Y = √(P(R-P/4)) ……R10以外のとき



例) SPT5-20-P4.5のときのYを求めます。

Y = √(P(10-P/4))
 = √(4.5(10-4.5/4)) ≒ 6.32